

歯が割れてもあきらめないで!

—「歯根破折」で歯を失いたくないと思ったら読む本—

眞坂信夫・眞坂こづえ 著



歯科医院待合室必携のアイテム!

歯が割れてしまった患者さんが希望を失わないために——

- 歯根破折で来院された患者さんにぜひ読んでいただきたい一冊。
- 歯根破折の診断で抜歯といわれた歯でも、状態・状況によっては保存の可能性があることを理解いただけます。
- 歯根破折で抜歯とならないための3つの秘訣「できるだけ歯髄を取らない」「保険診療にこだわらない最適な治療を選ぶ」「早期のひびのうちに発見する」についてわかりやすく解説しています。

■ A4判変型／28頁／カラー
 ■ 定価 (本体 2,400円+税)
 ISBN978-4-263-46127-3



歯根破折の治療の実際と経過を理解いただけます



歯が割れてもあきらめなくてよいことをお伝えします

歯が割れてもあきらめないで！

目次

はじめに——歯が割れてしまったら

- 1 歯が割れてもあきらめないで！
- 2 こんなふうにご治療します
- 3 治療に必要な一般検査
- 4 治療に必要な精密検査
- 5 なぜ歯は割れるのか——力の問題
- 6 なぜ歯は割れるのか——材料の問題
- 7 割れにくい治療法の開発
- 8 接着治療は10年維持が基準です
- 9 歯根破折で歯を失わない方法
- 10 どんな歯科治療を選びますか

私たちの取り組み——あとがきにかえて

歯根破折歯の接着治療を行っている歯科医院

ある日、硬いものを咬んだときに歯が割れてしまったら、そして歯科医院に行って相談しても「抜くしかありません」あるいは「様子をみましょう」と言われて、そのうちだんだん悪くなって、最終的には抜くことになってしまう……。

そんな宣告を受け、それでも「なんとか抜かないですませたい」とホームページなどから情報を得て、相談や治療を求めて当院を訪れる患者さんが大勢いらっしやいます。

割れてすぐであれば、多くの場合歯を残すことができます。けれども、神経を取った歯に細かいひびが入って時間がたち、歯の根の部分（歯根）の外側まで割れ目が達すると、骨にも炎症が及び、やがて歯を支えている骨が失われて、歯を助けることが難しくなります。

歯が割れたことで抜かないですむように、賢い患者さんになっていただきたい、この本をお届けいたします。

〈はじめに——歯が割れてしまったら〉より

関連書籍のご案内

i-TFC 根築1回法による歯根破折歯の診断と治療

眞坂信夫 編著／福島俊士・下野正基・眞坂こづえ 著

■ A4判／176頁／カラー ■ 定価（本体12,000円＋税） ISBN978-4-263-46126-6

歯根破折歯の診断と治療の必読書！

歯根破折歯の接着治療の第一人者がわかりやすく解説した決定版！！



医歯薬出版 ご注文承り書

歯が割れてもあきらめないで！「歯根破折」で歯を失いたくないと思ったら読む本 ()冊

i-TFC 根築1回法による歯根破折歯の診断と治療 ()冊

● 納入店ご指定希望

※納入店のご指定の場合
手数料はかかりません。

〔 指定納入店名 〕

● 直送希望

〔 2つの方法から
お選びください。 〕

①	代引 450円
②	後払い 400円*

※ ②の後払いの請求書は
(株)ネットプロテクションズ
から別送となります。

● お名前

● TEL

● ご住所 (〒 —)

★必要事項をご記入のうえ、FAX.03-5395-7633にご送信ください。★弊社ホームページ<http://www.ishiyaku.co.jp/>からもご注文いただけます。

医歯薬出版株式会社 〒113-8612 東京都文京区本駒込1-7-10 TEL03-5395-7630